八坂地区タウンミーティングでいただいた意見と市の対応

『テーマ：八坂地区のまちづくりについて』　令和2年1月22日（水）19：00～

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ☆ | 意　見　の　内　容 | 対応可能性と  対応時期 | 対応策または  不可能な理由等 | 担　当　課 |
| 1 | 公民館の３階大会議室で行う敬老会に出て来れない人もいるため、エレベーターを設置してほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | まず、八坂公民館の３階大会議室と２階の各部屋の入れ替えのご提案については、建物の構造上、撤去できない柱があり、２階に同じ広さの大会議室を確保することは難しい状況です。  一方、同公民館は３階建てであることから、エレベーターの設置を検討する必要があると考えています。そこで、公民館のどの場所にどのような形状なら設置ができるか、地域の皆さんと一緒にエレベーター設置を検討していきます。 | 学習施設課  大野　慎吾089-948-6831 |
| そのほかの案として、大会議室と２階の各部屋を入れ替えることはできないか。 |
| 2 | 各家庭のトイレの洋式化により和式を使いにくい子どもが多いので、小学校に洋式トイレを増やしてほしい。 | ■可　能  □対応済  ■今年度中  ■次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 学校トイレの洋式化は、児童・生徒はもちろん、避難所開設時に高齢者等にも安心して利用してもらえるよう、全市立小学校・中学校で計画的に進めています。  　八坂小学校では、平成２７年に南校舎の全てのトイレを耐震工事に併せて洋式化しています。また、昨年（令和元年）１２月からは屋外トイレの男女別化に併せて洋式化する工事に取り掛かっており、来月（３月）には完成する予定です。洋式化が進んでいない校舎内と体育館のトイレも、今後、校舎の大規模改修等に併せて改修する予定です。 | 学習施設課  大野　慎吾089-948-6831 |
| 3 | きれいな街並みづくりや観光振興のため、ロープウェー街や花園町のように電柱の地中化を進めてほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 松山市では、歩道通行空間の確保や美しい景観づくり、さらには災害に強いまちづくりのため、国や県、警察、電気・通信業者と協議し、推進計画を作って無電柱化を進めています。  これまでに、市駅前や千舟町通り、ロープウェー街、花園町通りなど１５カ所の路線で無電柱化し、昨年（令和元年）１０月からは、松山市総合コミュニティセンター北側の千舟町空港線や、市役所第四別館北側の三番町線、ＪＲ松山駅周辺土地区画整理事業地内の路線で事業を開始しています。  今後も推進計画に基づき、計画的に事業を進めていきます。 | 道路建設課  日野　恵司  089-948-6475 |
| 4 | 永木交差点で東から北への右折と南から東への右折時に車が数台しか通れないので、時差式信号の秒数変更や右折信号を設置するなどして、右折しやすくしてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 永木交差点で右折しやすくしてほしいことについて、警察に確認したところ下記の回答がありました。  【松山東警察署】  信号の制御は、周辺の交差点を一つのエリアとし、他のエリアとのバランスを取るため、交通量を分析し、渋滞が起こらないよう、最善の秒数をそれぞれの信号機に割り当てています。  そのため、時差式信号の秒数変更や右折信号の設置により、右折に現状以上の時間を割り振ったとしても、周辺の交差点やほかのエリアで渋滞を招く可能性があり、結果的に目的地到着まで余計に時間がかかることにもなりますのでご理解ください。 | 都市・交通計画課  中津　優  089-948-6421 |
| 5 | 松山唐人町郵便局の南側にある中の川通りの横断歩道は、４車線道路であるにもかかわらず、信号機がなく、一時停止する車も少ない。街路樹で車が見えにくいため渡るのに苦労しているので、押しボタン式の信号機を設置してほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 松山唐人町郵便局の南側にある横断歩道への押しボタン式信号機の設置について、警察に確認したところ下記の回答がありました。  【松山東警察署】  信号機は、交差点の形状や交通量、過去の事故の発生状況等を判断して設置しており、設置指針では隣接する信号機との距離が原則１５０メートル以上離れていることを必要条件としています。  ご意見のあった場所は、隣接する信号機との距離が約  １００メートルと比較的近いことに加え、周辺にある交通量の多い永木交差点、錦町交差点、築山交差点などの信号制御と連動しているため、信号機を設置してもかえって待ち時間が長くなる可能性があることなどから、設置は難しい状況ですので、周辺にある信号機付の横断歩道をご利用ください。  また、現在、信号機のない横断歩道で、一時停止しない車の取り締まりを強化しています。そのほかに、ドライバーに横断歩道の一時停止を促す手段として、その存在を示す掲示板の設置が考えられますので、地元の皆さんのご意見をまとめていただいた上で、松山東警察署交通第一課（089-943-0110）にご相談ください。 | 都市・交通計画課  中津　優  089-948-6421 |
| 6 | 新立橋の信号から湯渡橋の信号までの道路がよく渋滞するのは、信号が国道旧１１号時代の間隔のままになっているためではないか。信号の間隔を調整するなどして緩和してほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | ご意見のあった場所の渋滞解消について、警察に確認したところ下記の回答がありました。  【松山東警察署】  ご指摘の信号機の制御は、旧１１号時代の運用とはしておらず、最新の交通量の情報に応じて、コンピュータ制御により瞬時に最善の秒数を割り振っています。今後も円滑な道路交通の維持に努めますのでご理解ください。 | 都市・交通計画課  中津　優  089-948-6421 |
| 7 | 小学校１年生から英語教育を行うモデル校にするなど、より魅力ある八坂小学校にしてほしい。 | ■可　能  □対応済  □今年度中  ■次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 義務教育の課程では、まずは国で定めた学習指導要領の内容を確実に指導することが重要であり、小学校１年生に英語教育の授業を追加して行うことは、児童の負担増につながることから難しいと考えていますが、松山市では、海外から招致した外国語指導助手（ＡＬＴ）を全市立小学校に派遣するなど、１年生からＡＬＴと触れ合う時間を取ることで、英語に慣れ親しむ機会を大切にしています。  一方、平成２３年４月から総務省の絆プロジェクトを活用して八坂小学校４～６年生に一人１台のタブレットパソコンを配備し、常時、教室でインターネットや学習支援ソフトを活用した情報教育を進めてきました。  来年度（令和２年度）は、教育研修センターと連携し、八坂小学校を松山市のプログラミング教育モデル校にして、魅力ある学校づくりを進めていきたいと考えています。 | 学校教育課  中村　尚志  089-948-6746  教育研修センター  曽根　貞行  089-989-5144 |
| 8 | 八坂小学校に併設する共同調理場が別の場所へ移ると聞いたが、統廃合の時期を考え直してほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 松山市内の多くの学校給食共同調理場では築年数が長くなっていることから、平成２９年に「松山市学校給食共同調理場整備基本計画」を作り、計画的な整備を進めています。  昭和５５年に建築した八坂学校給食共同調理場は、現在地で建て替えを検討したものの、建築基準法の規制により大きな工場（調理場）を建設できない区域となるため、実現には至りませんでした。  現在、建設中の新垣生学校給食共同調理場が令和４年４月に完成しますので、それまでに小中学校への給食配送計画を見直し、八坂学校給食共同調理場を廃止する予定です。見直し後も、配送時間や運搬ルート等を調整し、最も適した調理場から学校給食をお届けすることで、引き続き、子どもたちが給食を楽しめる環境を整備します。 | 保健体育課  中矢　章一  089-948-6812 |
| 9 | 人や自転車が石手川沿いを安全安心に通れるよう、永木橋から立花橋までの間に歩道などを整備してほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 永木橋から立花橋の石手川沿いの北側市道（八坂１号線）に歩道を整備するためには、土地の提供など、沿線住民の皆さんのご協力が必要となります。  地元の土地改良区や町内会が代表となり、道を広げたい沿線の土地所有者の同意を得た上で、事業要望書を提出していただければ、松山市で緊急性や必要性などから事業の優先順位を決めて、工事を行います。詳しくは道路建設課（089-948-6464）までご相談ください。 | 道路建設課  日野　恵司  089-948-6475 |
| 10 | 「鎌出し」や「堯音和尚の顕彰碑」など、歴史を示すものを大切にしてほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | **■「鎌出し（鎌投げ）」の保存について**  「鎌出し」付近の護岸工事について、石手川の管理者である愛媛県に問い合わせたところ下記の回答がありました。  【愛媛県中予地方局河川砂防課】  鎌出しの石積みは、水の流れを弱めて堤防を守る役目として昔に作られたものと察せられるものの、石を積んだだけであることや長年の利用により古くなっていたため、南側にあった鎌出しは、平成３１年２月の護岸整備に併せて撤去しました。北側に残っている鎌出しについては、今後、上流に向けて河川整備を進めていくことにしており、地元関係者と話し合いながら、工事の方法を検討していきます。  **■地域の歴史や先人の顕彰について**  松山市では、松山ゆかりの先人７８人や市内各地の歴史文化の話などをまとめた『ふるさと松山学』を発行し、堯音和尚や鎌出しの話もこの本に収めています。小学校５年生から中学校３年生に教材として配布し、読書の時間に読んだり、授業で活用したりしています。  八坂公民館では、小学生も参加できる「地域で学ぶ歴史講座」を年１回、土曜日に開催していますので、ぜひご参加ください。また、地区の史跡や文化財を紹介している『八坂公民館のあゆみ』も貸し出していますので、ご利用ください。  まちづくり協議会では、マップやガイドブックを作成して地域住民や小学校に配布しているほか、ウォークラリーや地域検定などを実施している事例がありますので、市民参画まちづくり課に問い合わせいただければ紹介します。  公民館事業推進委員会または、まちづくり協議会が地域の宝の保存、活用、継承等を目的に解説板や案内標識を設置する際に、松山市が３０万円を限度に補助する「地域の宝みがきサポート事業」がありますので、ぜひご検討ください。 | 河川水路課  尾崎　隆輝  089-948-6536  教育研修センター  鵜久森　まゆみ  089-989-5147  地域学習振興課  河野　直充  089－948-6918  市民参画まちづくり課  村上　周平  089-948-6963  坂の上の雲まちづくりチーム  森　晋也  089-948-6996 |
| １１ | 石手川の護岸はコンクリートがむき出しのため、石垣などの自然石を使ったり、柳技工法（柳などの樹木を植え、石が流されないようにする工法）など昔の工法を取り入れたりして、景観的に美しく整備してほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 石手川の護岸工事について、管理者である愛媛県に問い合わせたところ下記の回答がありました。  【愛媛県中予地方局河川砂防課】  河川工事は全国的に、河川や周辺環境への配慮が求められており、愛媛県内でも、護岸工事等では、原則として自然石や環境保全型ブロックなど、環境に配慮した材料を採用しています。  ご提案の自然石を利用する石積工法や柳枝工法は、材料の入手と専門職人の確保が難しいことや多額の費用がかかることから採用していないものの、現在、石手川で実施している護岸工事では、コンクリートむき出しの工事ではなく、表面が粗く植物や生物が生息できる構造のポーラスブロックという環境保全型の材料を使用して行っています。 | 河川水路課  尾崎　隆輝  089-948-6536 |
| １２ | 防災行政無線のスピーカーから流れる放送が共鳴して聞き取りにくいため、改善してほしい。 | ■可　能  □対応済  ■今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 防災行政無線の放送は、隣接するスピーカーが共鳴しないよう、松山市内を二つのグループに分け、放送時間が重ならないようにしているものの、聞く場所や建物の構造によっては共鳴したり聞き取りにくかったりすることがあります。  今回のご指摘をいただき、現状を確認するため試験放送を行い、改善に向けた検討を進めています。  なお、防災行政無線が聞き取りにくい場合は、テレホンサービス（089-986-7755）で内容を確認できるようにしています。この電話番号は、広報まつやま１面の一番下にも載せていますので、ご活用ください。 | 危機管理課  石本　誠  089-948-6794 |